

① 人権教育参観日 6月23日(金) 5校時

学活・道徳等、人権教育に関わる学習を保護者に参観していただいた。

人権教育講演会

演題：「保護者が子どもを守り、手本となるために」

講師：竺原 晶子

② 5月31日(火) なりすなタイム

- ・スマイル月間の取組について 学級ごとに、リーフレットを活用して説明をする。
- ・青谷小学校では、6月の生活目標「なかよし言葉をたくさん使おう」の取組を行う。
- ・笑顔あふれる学校にするために、どんななかよし言葉で関わり合ったらよいのか考える。

③ 各委員会で、人権・なかよし言葉を意識した取組を考える。

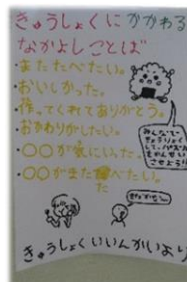
- ・6月6日(火) 委員会活動

④ 委員会での主な取組の様子

<運営委員会>なかよし班 全校かくれんぼ大会  
学年2名が隠れる鬼になり、なかよし班の中で異学年とペアを組み、鬼を制限時間内に見つけられるかというゲームを行った。なかよし班で、コミュニケーションを取りながら仲良く遊ぶことができた。



<給食委員会>  
給食に関するなかよし言葉が使えたら、ピースを表にしてパズルを完成させた。給食に関わるなかよし言葉を意識して言うことにより、給食を作ってくださる方への感謝の気持ちが育った。



<広報委員会> <福祉・飼育委員会>

「あ・お・や」でいいところを見つけ（「あ・お・や」の木 なかよしの花をさかせよう）他学年児童のよさを見つけてメッセージカードに書き、相手の学級のポストへ配達し、各学級の「あ・お・やの木」に掲示していった。掲示されたものを広報委員会が紹介し、全校に広げた。

給食に関するなかよし言葉が使えたら、ピースを表にしてパズルを完成させた。給食に関わるなかよし言葉を意識して言うことにより、給食を作ってくださる方への感謝の気持ちが育った。



<図書委員会>

心があたたかくなる五七五を募集し、図書委員が厳選する。選ばれた標語をしおりにして、希望者に配布した。

<栽培委員会>

なりすなタイムで人権の花についてのクイズを行い、大切に育てた。

① 人権標語コンクールへの参加

全校児童が、いじめ問題や様々な人権問題を解決する取組を考え、標語を作成し、人権教育参観日に合わせて掲示した。また、標語を校内審査し、各学年の優秀作品を選出し、表彰を行った。

② 学校生活アンケートの実施

生活アンケート・アセスの結果をもとに個人面談週間（26日～）子どもと1対1で全児童の懇談をする。気になる児童については、個人懇談で話をする。

③ SC への教育相談の実施